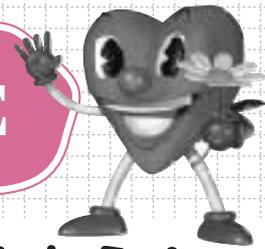


プロジェクト LOVE & LIVE



人と人とのつながりを深めよう!

本年度、人権啓発課では市民主体の人権機関「メシレいなべ」と共催して、様々な事業を市内各地で実施してきました。講演会、映画、人形劇、演劇、演奏会など、多くの世代の人が参加していただけるように、多様な事業内容を考えました。ここで、1年間を振り返って、参加された皆さんの感想を紹介し、私たちが願う人権が大切にされるまちづくりについて考えてみたいのです。

参加して、4町が合併して「いなべ市」になったことを再確認すると共に、各町の良さを大切にしながら、協力し合って、高齢者や障害を持った人、子どもたち、外国の方々など、全ての人たちが安心して楽しく暮らせる「いなべ市」になることを強く願わずにはおれませんでした。市民一人ひとりが責任ある行動と本当の優しさを発揮していけるといいなと思いました。

(メシレいなべ設立記念事業から)

幕が上がリ、先ず目に飛び込んできたのは、3頭のアイメイト(盲導犬)。私は初めての体験でした。すばらしい歌声・フルートの演奏に3頭のアイメイトは聞き惚れるかのように、心地よさそうに床に横たわっていました。私もいつしか歌とトークに、心酔いしれる自分になっていました。大変有意義な会でした。

(バリアフリーコンサートから)

一人ひとりの思いを大切にすること、人間らしい生き方ができるよう、みんなで生き合うこと、命の尊さなどを改めてこの映画の感動から大切にしていこうと思いました。互いに大切にしながら生きていくには、このような機会は大事だと思います。人数が少なくても、これからもこんな場の提供を続けていただきたいと思います。

(映画「クイール」から)

内容が生活と関わっていて、話の中で自分が「うんうん」とか「そうそう」と、うなずいて聞き、日常生活の中での自分を見直す機会となった講演会でした。日常生活の中で一つの視点を持って人としてのありようを見つめていく事の大切さを教えられました。

(講演会「藤田敬一・くらしと人権感覚」から)

講演や演奏の内容に感動した方、また、会場に集う中で人と人とのふれあい、そのあたたかさを感じられた方、言葉の表現はいろいろ違いますが、みなさんの感想から人と人とのつながりの大切さを改めて考えさせていただきました。今後も寄せられた声を励みに、市民のみなさんと共に事業を進めていきたいです。

内容も良かったですが、係の方もあたたかく迎えてくださり良かったです。心にやすらぎをいただいたようで、楽しいひと時となり幸せな時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。今後ともがんばって幸せをくださいませ。

(演劇「花のき村と盗人たち」から)

劇団 員弁川 「花のき村と盗人たち」

日時 3月11日(金) 19:00~

場所 員弁コミュニティプラザ

前回の藤原町公演は好評でした。ぜひ、ご参加ください。

問い合わせ先……大安庁舎 人権啓発課 ☎78-3508 FAX78-1114